



▲うまく運ぶにはバランスと集中力が必要

年齢に関係なく誰でも立ち寄り、健康増進に向けた取り組みも見えるようなサロンの設置とある。高齢者がリラックスした気分を出てきてもらえる居場所づくり

議員 戸田市の高齢化率は、今後25年で全国第10位とされている。行政的な検討課題として、介護・医療費の増加への対応は、第一優先で取り組まなければならない。元気



議員 戸田市の高齢化率は、今後25年で全国第10位とされている。行政的な検討課題として、介護・医療費の増加への対応は、第一優先で取り組まなければならない。元気

### 「現在、高齢者に特化した施設整備は考えていない」 今後の高齢化に向けての取り組みは

召田 厚議員

高齢者がいつまでも元気で過ごせるよう、行政がどうサポートできるのかという点から、①高齢者の健康増進のため、ジョギング用舗装を施したジョギングコースを造ってはどうか②戸田市政策研究所の報告に、「自宅近くに

年齢に関係なく誰でも立ち寄り、健康増進に向けた取り組みも見えるようなサロンの設置とある。高齢者がリラックスした気分を出てきてもらえる居場所づくり

な高齢者がいつまでも元気で過ごせるよう、行政がどうサポートできるのかという点から、①高齢者の健康増進のため、ジョギング用舗装を施したジョギングコースを造ってはどうか②戸田市政策研究所の報告に、「自宅近くに



### 花井 伸子議員

## こども医療費無料化急げ

「平成25年度までの実施を目指す」



▲乳児救急市民講座から

準備を進めている。平成23年度から実施できるよう、

議員 市長はマニユフェストで、平成25年までに通院小学校卒業まで、入院中学校卒業までのこども医療費1割負担を無料にするとしている。日本共産党市議団が行った市政アンケートでは、12月6日現在、回答者の80%が入通院ともに中学卒業までの無料化を希望し、多くの市民が現在の窓口3割負担



議員 市長はマニユフェストで、平成25年までに通院小学校卒業まで、入院中学校卒業までのこども医療費1割負担を無料にするとしている。日本共産党市議団が行った市政アンケートでは、12月6日現在、回答者の80%が入通院ともに中学卒業までの無料化を希望し、多くの市民が現在の窓口3割負担

の廃止を要望している。実施計画を急ぐとともに、現在の窓口負担をなくしては。

議員 厚生労働省は、子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種の助成を決めたが、戸田市における実施の検討状況は。

## 市有地の十分な利活用を

「貴重な財産であり、有効活用を図る」

### 細井 幸雄議員

議員 市の文化館駐車場は、目的に沿った利用が行われていない。市有地の有効活用、路上駐車解消、商店街の活性化が期待できる「有料駐車場」を提案したい。



議員 市の文化館駐車場は、目的に沿った利用が行われていない。市有地の有効活用、路上駐車解消、商店街の活性化が期待できる「有料駐車場」を提案したい。



▶有効活用が求められる文化会館駐車場

今後の国際交流への見解は

議員 さきの尖閣諸島沖事件で中国政府は、報復措置の一環として自治体間交流などを一斉に停止した。中国各地では反日デモも盛んに行われた。本市と開封市も危うい交流と言わざるを得ない。今後

財務部長 貴重な財産という認識を持って、有効活用を図りたい。

の交流をどう考えるか。

議員 本市生活部長 開封市では反日デモが行われず、平静が保たれていることを確認した。国の関係を注視しつつ、今後特に教育交流に重点を置き、友好関係を発展させたいと考える。

町会に対する認識は

議員 本年6月県議会では反日デモが行われず、平静が保たれていることを確認した。国の関係を注視しつつ、今後特に教育交流に重点を置き、友好関係を発展させたいと考える。

市民生活部長 本市の町会・自治会は常日頃から地域コミュニティの核を担っていた

団体と認識している。

### 一般質問

## スポーツセンター

### 駐車場確保の計画は

「関係部局と協議し確保に努める」



議員 ① スポーツセンターの駐車場の利用状況は②今後、土地区画整理事業の進捗に伴い、臨時駐車場がさらに減少した場合、駐車場確保の計画はなされているのか。

議員 ②今後の状況は、一時的な市の管理地を借用しているが、継続して使用できない現状にある。今後とも利用者の利便性を考慮し、関係部局との協議を進め、利用可能な個所の確保に努力していきたい。

議員 スポーツセンターのさらなるグレードアップと利便性の向上のため、敷地内に恒久的な駐車場の設置（立体化も含め）を検討する時期にきているのではないか。

市民生活部長 可能であれば、敷地内に300台ぐらい確保し



▶プールにトレーニングルーム弓道場も備えた施設

たい。

議員 本市の道路行政は、県下でも大変優れていると認識するが、今後の歩道整備に当たり、基本的整備方針は。

歩道整備の基本方針は

都市整備部長 高齢者や障がい者等に対応したユニバーサルデザインを取り入れた歩行空間の整備に努める。